



困ったときは、おたがいさま



スマホからも、募金できます♪



支え合う人たちがいる

ひとりひとりの小さなお金。そのお金に「誰かの助けになりたい」という気持ちがこもって十人、百人、千人と集まれば、大きな力に変わります。赤い羽根は、小さなことをしています。小さな活動をたくさん、何十年と続けています。つまり、赤い羽根は、大きなことをしています。

意志あるお金、募金のチカラ。

赤い羽根共同募金



赤い羽根共同募金運動が10月1日から全国一斉に始まります。

内訳

令和4年度 茨城県の目標額	5億3,766万6,000円
一般募金(赤い羽根募金)	▶ 3億6,412万9,000円
NHK歳末たすけあい	▶ 1,054万円
歳末たすけあい募金	▶ 1億5,990万7,000円
テーマ型募金	▶ 309万円



募金運動期間 10月1日～3月31日

一般募金(赤い羽根募金)運動	10/1～12/31
NHK歳末たすけあい運動	12/1～12/25
歳末たすけあい募金運動	12/1～12/31
テーマ型募金運動	1/1～3/31

募金活動の実施に当たっては、十分な感染予防対策を行い、皆さまが安全に安心して参加できるよう適切に取り組みます。今年も皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



赤い羽根共同募金は、コロナ禍でもつながり支えあう地域づくりを応援します。



一人暮らし高齢者を訪問して、安否確認と日常生活の支援



音訳テープを作成して、視覚障がい者の日常生活を支援



保育園等にサンタクロースを派遣して、子育て世代を応援



子ども食堂を通じてコロナ禍での子どもの居場所づくりと食糧支援

共同募金は、子どもの貧困をなくす取り組みや地域の防犯・災害の啓発活動など、社会課題や地域課題を解決する取り組みのほか、大規模災害が発生した際の被災地支援にも役立てられます。また、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、コロナ禍により困窮・孤立の状態にある人々への食糧支援や日常生活の支援も継続して行っています。県内のひとりでも多くの方に支援が届くよう、これからも活動を続けてまいります。



「だれもが その人らしく 安心して暮らせる福祉社会の実現」をめざして

茨城県社会福祉協議会(県社協)では、誰もが尊厳をもって、住み慣れた家庭や地域の中で、その人らしく自立し、社会参加を行いながら、安心して暮らせる福祉社会の実現をめざしています。

災害に強い いばらきをめざします

災害ボランティア活動支援のための特設サイト「災ボラSTANDBY」を開設しました!

災害ボランティア活動の支援を行う特設サイト「災ボラSTANDBY」を、3月30日に開設しました。

このサイトは、本会と茨城県が共同運用し、平時は災害活動に関する情報を、災害時には「災害ボランティアセンター開設情報」や「災害ボランティア募集情報」等を総合発信することで、支援活動が円滑に、そして効果的に行われるようサポートすることを目指しています。



ぜひご覧ください! 災ボラSTANDBY⇒<https://saiborastandby.jp>

いざという時に役に立つ「ボラ識」

「ボラ識」では、災害ボランティアが被災地へ向かう際に「災害時における高速道路利用料金の無料措置」を受けるための方法や、活動するうえで必要となる主な資機材を一定数保管している「資機材ストックヤード」の説明、災害ボランティア活動支援体制のターニングポイントとなる災害を概説している「災害ボランティア活動の歩み」などを掲載しています。



「茨城県災害ボランティア」登録

災害時にボランティア活動をしていただける方や団体の皆様に、「茨城県災害ボランティア」の登録をお願いしています。

登録いただいた方には、災害ボランティアに関するイベント情報のほか、県内での災害発生時には、災害ボランティアセンターの開設状況や災害ボランティア募集に関する情報などをメールで発信します。なお、登録期間は毎年度末までとなります。



活動費のご協力をお願いします。

大規模な災害に備え、災害ボランティア活動等に役立てる「茨城県災害ボランティア活動支援基金」のご案内も掲載しています。あなたもぜひ、活動に参加してみませんか?

寄付手続きはこちら



SPECIALコンテンツ

特集「はじめての災ボラ活動」では、災害ボランティア活動の基本となる心構えや準備について、シリーズで説明しています。これから災害ボランティア活動にチャレンジする方だけでなく、経験者の方にも是非ご覧いただきたいコンテンツです。



茨城県災害派遣福祉チーム (いばらきDWAT) について

本会では、自然災害等で避難所生活をされる方々への福祉支援を円滑に実施し、避難生活に伴って生じる二次被害の発生を防止することを目的に、令和2年度に、県・本会及び15団体とともに、茨城県災害福祉ネットワークを組織しました。

ネットワークは、いばらきDWATを組織し、災害発生時に、避難所に福祉専門職による支援チームを派遣し、避難所における福祉ニーズの把握や、配慮を必要とする方への相談対応などを行います。それらの活動を円滑に実施するため、毎年、福祉専門職等のチーム員の募集や養成研修を実施し、これまでに90名のチーム員が登録しています。また、登録後のフォローアップ研修や、チームリーダーの養成研修などを実施し、災害時の避難所等への福祉支援が円滑に行われるよう、資質向上に努めています。

☎福祉事業部
TEL: 029-244-3147



福祉職場をめざす人を応援します

福祉の仕事、ありかも。

茨城県福祉人材センター (無料職業紹介所)
TEL: 029-244-3727 (直通)

福祉に関する資格がない方でも紹介できる「福祉の仕事」があります。ご相談をお待ちしています。

はじめて就職する方も 経験者も

福祉人材センターは、「福祉の仕事」を専門とした無料職業紹介所です。福祉の職場への就職を希望される方と人材を求めている福祉施設・事業所の橋渡しをします。

紹介できる職種

介護職員、ホームヘルパー、保育士、相談・支援・指導員、介護支援専門員、サービス管理責任者、看護師、理学療法士、作業療法士、栄養士、調理師、事務員など

【開所日】月曜日～金曜日 ※土日祝日及び年末年始は休み

【開所時間】9:00～17:00

【場所】セキショウ・ウェルビーイング福祉会館2階

茨城県
福祉人材センター
ホームページ



「福祉のお仕事」
ホームページから
求職登録することも
可能です。



介護や保育の仕事に就く方に 経済的な支援があります!

介護や保育の資格をお持ちの方が、県内の介護事業所や保育所などに就職するための資金等を貸し付けています。

2年間業務に従事すると返還が免除されます。

介護職

◇介護職の実務経験があり、再就職する方

保育士

◇保育所等に再就職、又は新たに就職する方
◇未就学児がいて、新たに保育所等に勤務する方、又は産休等から復帰した方

介護福祉士実務者研修の受講資金貸付もあります。詳しくはホームページをご覧ください。

茨城県社会福祉協議会 修学資金

検索

体験する! ~職場体験のご案内~

実施期間 令和4年7月1日(金)～令和5年2月28日(火)

対象 中学生以上の方 ※資格・経験は不問

体験先 特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、デイサービス等

体験内容 各施設・事業所が用意する体験プログラム
*利用者の介護・介助・作業補助 *利用者との交流

その他

- 施設・事業所によって健康診断等が必要な場合があります。
- 交通費・昼食代は各自負担となります。
- 詳細については上記のQRコードの読み、または茨城県福祉人材センターにお問い合わせください。



▲職場体験QR

視聴する! ~福祉の仕事の魅力を伝えるYoutube動画のご案内~

福祉の仕事って実際どうなの?
職員に聞いてみた!



- 福祉の仕事に就いたきっかけは?
 - 仕事はきつい?
 - お給料や休みはどうか?
- そんな疑問にお答えしています!

福祉の職場ってどんなところ?
職員がご紹介!

職員がナビゲーターになって、施設の中を案内しています!

動画のQRコードはこちら!

